

情報セキュリティに関する取り組み

プロジェクト代表者：スポーツ情報センター 和田智仁

事業概要

大学における情報セキュリティの確保は、もはや経営上の重要な課題の一つであるとともに、責務となっている。本学では、情報セキュリティ対策を総合的に推進するため、「鹿屋体育大学情報セキュリティ対策等推進計画」を策定している。

本事業は、主にその計画を基本とした情報セキュリティ対策を実施するものである。

成果概要

「鹿屋体育大学情報セキュリティ対策等推進計画」に基づき、構成員個々の情報セキュリティに対する意識の向上を目指す活動を実施した。また、学術情報基盤システム等の適切な運用管理を通じて、利便性と安全性のバランスのとれたサービスを提供した。

主な活動

情報セキュリティ講習会

外部有識者を招き、オンライン研修会を実施した。昨年度より21名増の110名の参加があり、講習会後のアンケートでは、「デジタル災害」や「アタックサーフェス」といったキーワードが印象に残ったという回答が多く見られた。



インシデント対応訓練

セキュリティ事案を想定した訓練を実施した。今年は大学案内パンフレットのQRコードが適切に作成されておらず、利用者が意図しないサイトに誘導された、という設定であった。報告・相談等にはオンライン会議も利用した。

手順の確認やオンラインの利点を確認できるなど有意義な訓練となった。



情報セキュリティ対策の自己点検

情報セキュリティ対策に関する評価アンケートを実施した。ほとんどの項目で情報セキュリティポリシー順守率の維持・向上が確認できた。



脆弱性診断

インターネットに公開しているサーバについて、脆弱性診断を実施した。緊急対応を要するような脆弱性は見当たらず、システムの健全性が確認された。

